

R5年度 継立まつば保育園 園評価集計表

13世帯配布／10世帯回答

※A～Dに○をつけてください

【評価基準】 A: そう思う B: どちらかといえばそう思う C: そう思わない D: わからない

項 目		A	B	C	D
子どもの 発達 援助	1 お子様は園での生活を楽しんでいると感じられる。	9			1
	2 保育教諭が、子ども一人ひとりへの理解を深めようと努めていると感じられる。	8	1		1
	3 保育教諭の専門性を生かし、子どもの状況を踏まえ、保育及び教育を一体的に行っている。	7	3		
	4 玩具や砂場の消毒、園庭の危険物の排除や固定遊具の点検などを行っている。	7	1		2
	5 安全で保健的な環境が整えられている。	6	4		
	6 食事ができるまでにたくさんの人のいろいろな関わりがあることや、生活の営みについて実感できるようにお店屋さんごっこや自由遊びなどを通して配慮している。	6	4		
	7 子ども達が喜んで体を動かして遊び、体力の向上につながる保育をしている。 子どもの心が健康的に育つため、安定感のある環境づくりに努めている。	8	2		
項 目		A	B	C	D
保護者 に 対 す る 支 援	8 家庭や地域との連携を図りながら、入園児の保護者及び地域の子育て家庭に対する支援を行っていると感じられる。	7	3		
	9 園の社会的責任の理解、苦情解決の対応を行っていると感じられる。 地域社会との交流や連携を図り、保育の内容を適切に説明するよう努めている。	7	2	1	
	10 親の話を十分に聴き、思いを受け止めながら信頼関係を構築する事ができるよう日々心掛けていっていると感じられる。	7	2	1	
	11 保育中にあった病気やケガに関する保護者への説明やその後の対応を行うよう心掛けていっていると感じられる。	9		1	
	12 家庭環境・育児環境を把握して子育ての環境へアドバイスができています。 保育教諭の考え方を押し付けるのではなく、いくつかのアドバイスの中から、それぞれの保護者、家庭が自ら選んで解決していけるように配慮している。	6	3	1	
	13 地域における子育て支援 保育に支障がない限り「幼稚園・保育園機能の開放」「相談や援助」「交流の場の提供」「情報の提供」などの支援を地域の保護者等に行うよう努めているように感じる。	5	4		1
項 目		A	B	C	D
保 育 を 支 え る 組 織 的 基 盤	14 園における健康と安全 園は、子ども一人一人と集団全体の健康と安全の確保に努めなければならないことを理解している。	8	1		1
	15 園やクラスの様子など「園だより」「クラス便り」等を通して、わかりやすく伝えられている。	8	2		
	16 施設、設備を有効に活用すると共に、整備が行き届き、子どもたちが快適・安全に保育園生活を送れる環境となっている。	6	4		
	17 火災・地震・不審者侵入を防ぐ等の危機管理意識向上に努めている。 非常事態時における職員の役割分担が明確に整備されて対策をしていると感じられる。	5	2		3
	18 保育教諭という職種のなか園の信用をなくす行為、発言をしないよう努めている。 セクシャルハラスメントや虐待など保育教諭にあるまじきことをしないよう努めている。	7	2		1

※その他ご意見、要望、保育内容等でありましたら下記にご記入下さい。

3件の記入がありました

お忙しい中、園評価へのご協力ありがとうございました。

評価集計にあたり、厳しいご意見もありましたことを重く受け止めております。以下の通りにまとめましたのでご一読下さい。

<そう思わない に○がついた項目>

9・10・11・12

9) 園の責任や苦情の対応については職員の資質を改めて高めていくために研修を設けたり、適切に対応するよう努力して参ります。苦情内容の公表につきましては利用者皆様にICTを活用して報告させて頂いており、苦情をいただいたご家庭には個別に説明と謝罪をさせて頂いております。

10) 保護者の話を聴く場として、年に2回個人懇談を設けております。2回目については希望制としておりますのでぜひご活用いただければと思います。その他の場としては連絡帳や申し出を頂ければお迎えの際や別時間を設け対面でお話をさせて頂いておりますので、どうぞお伝えください。信頼構築については、各担任がまずはお子様を通して日々努力して参ります。お子様の希望と保護者様の希望に園として歩み寄りができるよう状況に合わせて対応していきます。

11) 病気やケガについては、感染症は保護者様にとっても大きく影響することから、なるべく早くに告知するようにしております。ケガにつきましては状況の説明が上手くできない子どもだからこそ、些細なこともしっかりとお伝えしていきます。

12) それぞれの家庭環境の把握はなかなか難しく介入できる範囲もあるかと思いますが、保護者様からの要望があればできるだけ寄り添い、園として出来る範囲でアドバイスができるよう家庭に合った対応スキルを身に付けて行きます。また、お便りなどを通して年齢に合った取組みなどを紹介できるよう活用していきます。

○一度注意や意見をした事を再びやるというのはなぜなのか？朝登園した時に、先生が出てこないという事が多々あります。

➡以前にご注意を受けたのに、対応が不十分でした事は深くお詫びいたします。早急に対応すべく職員に注意喚起し登園時の職員の玄関での受付対策を致します。なお、4月1日より改めて改善対応については公表の上実施致します。保護者の皆様にもご協力いただき、不足のないように登園・降園の際対処して参ります。

○いつもありがとうございます。これからもよろしくお願ひします。

○毎日楽しそうに保育園に通っています。スクスク健康に育っているのも先生方のお蔭です。いつもありがとうございます。